



心豊かにたくましく生きる子どもの育成

H29. 12. 19

敬愛 互いに「よさ」を認め、思いやりの心を持つ子
剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子
修学 自ら学び考え、全力を尽くす子



保護者懇談会・門松作り ありがとうございます。

今年は冬の訪れが早く、師走で、すでに寒に入ったかのような寒さを感じます。学校では、そんな寒さをもものともせず、子供たちが元気に活動しています。先日の保護者懇談会には、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。これまでのお子さんの成長と次の学年に向けた課題について共有できた点を、今後の指導や支援に活かしていきたいと思えます。

また、先週の日曜日には、PTAによる恒例の門松作りが行われ、見事な二つの門松が児童玄関前を飾っています。晴天には恵まれましたが、寒さが厳しい中での作業、ありがとうございました。冬休み前の朝礼では、新たな年を迎えるための風習や、そこに込められた先人からの願いについて子供たちに話す予定です。一年の終わりを一つの区切りとするためにも、今年一年を振り返り、やり残したことをやり終えて、新しい気持ちで新年を迎えられるようにしていきたいものです。



11/28 家庭・地域・学校協議会

夏休み以降の学校の様子や2学期の行事予定についてお知らせし、全国学力・学習状況調査から見てきた本校の課題や、登下校の安全面についても話題とさせていただきます。



12/4 招待給食

給食週間にちなんだ取組として、日頃お世話になっている調理技師さんや施設技師さん等を招いて、感謝の気持ちを伝えました。



12/5 人権週間 朝礼講話

12月の生活目標である「思いやりの心をもとう」について、思いやりの意味や人権週間の趣旨を具体的に伝えました。その後、数年前市内の小学5年生が作詞した曲「みんなを認めて生きていこう」を歌詞を見ながら聞き、地域や日本、世界へと目を向けて、みんなの人権が保障され平和な世界になるようにしていこう、そのためにまずは自分の身近な人に思いやりをもって接しようと話しました。最後は「安居っ子のうた」の意味を考えながら全員で合唱しました。



12/5 人権週間 DVD視聴

人権に関するDVDを低学年・高学年別に視聴し、その感想を書きました。

低学年：「ねずみくんのきもち」

DVDを見て、思いやりの心は大切だなと思いました。相手がいじわるをしてきても、自分が思いやりの心をもって相手にやさしくしたら、相手もいじわるをやめてみんなとなかよくできると思うからです。日本全員が思いやりの心をもてば、日本はいい国になり、ほかの国ともなかよくなると思います。これからみんなにたくさん親切にしてあげたいです。

高学年：「いじめとたたかおう」

いじめは怖い。・・・いじめはささいなことや小さなことから始まるから、ふざけていてもからかって物を取ったりするのはだめだと思った。クラスでは、いじめが絶対に起こらないようにしたい。



スマートフォン等のフィルタリング機能について

パソコン、タブレット、携帯電話やスマートフォン等の利用については、「安居っ子スマートルール」にて基本ラインをお示ししていますが、県の県民安全課より、フィルタリング機能についての文書が届きましたので、別刷りにて配布します。ご確認いただき、活用くださいますようお願いいたします。